相国寺御用達

京名葉金田林能

ず、熟練された職人の手で、一本一本丁寧にねた最高級の素材を用い、現在も変わら 大切な方への心を込めた贈り物に、お作りいたしております。

京名菓 雲龍をどうぞ…。









◆表紙解説 相国寺庫裡大玄関 『竹虎図大衝立(部分)』 望月玉蟾筆

清国絵画を学んだ。 土佐派など多くの絵画を、また池大雅と共に 望月玉蟾 (一六九二~一七五五) は狩野派、

派の派祖となる江戸中期京都画壇の絵師の で来客を迎えている。 ており、傷みはあるものの、日々庫裡の玄関 なる絵だったものを、衝立両面の仕立てにし 一人。この『竹虎図』は、元々ふすまとして連 水墨画、山水画などを得意とし、のちに望月

撮影◎柴田明蘭





歳 日 祝 語

管長 大龍窟 有馬賴底

猛虎一聲破邪師 昨非今是不曾識 青山満目慰生涯 老倒疎慵無事時 令和四年 壬寅 旦 大龍叟

青山満目、生涯を慰む老倒の疎慵、無事の時 猛虎一聲、邪師を破る
いまい、とれ曽て識らず

満目の青山が生涯を慰める 猛虎の一聲が邪師を破る 老僧の物憂い日々、無事の時 昨(日)は今(日)にあらず、それすらも識らない

倒磷酒名美的 山站自然生涯 之不有發

法堂での法要



昭堂での行導の模様



普明国師毎歳忌

法堂より昭堂へ移動する一山僧侶



香語を唱える小林老大師



第二世普明国師毎歳忌法要(十月三、四日)

だけなかった皆様へ、開山毎歳忌 (十月二十、と同じく法要を行っております。お参りいた

一十一日)の法要風景をご覧いただきます。

また、例年一山和尚のみで執り行っている、

へのお参りを控えていただいていました。

ルス感染症への対策として、

一般の方の法要

相国寺では、一昨年より、新型コロナウイ

の模様も併せて掲載いたします。

山毎歳忌

法堂にて礼拝する一同



開山堂での諷経

お正月のお菓子

京菓子司 俵屋吉富 店主 石 原 義 清

上げ、 秋を迎え丹波から届いた今年の栗を湯が 心待ちにしていた「栗羊羹」や栗の雲龍「龍翔」の用意が整 () て砂糖と共に 炊き

ですが、 と言 眠っ うと、もうお正月の干支のお菓子を創作 字で虎が 「絵馬上用饅頭」の絵柄から決めてい する準備が待ち構えています。十二年間 用意するには寂しすぎるからです。 て () 張り子の た「虎」の焼き印を取り だとか毎年思案し 虎の絵が 種 類だ け e) で いだとか漢 て して の



特に焼き印に の虎を絵馬上用で使ってしまうと他では使えなくなるからです。 頼らない創作菓子には暫し骨をおります。 張

たりお茶碗 御茶菓子は れ 想 なりませ 御茶席に出されるお菓子なので、 の虎の絵とも被って てお茶が美味 ん。 御茶席のお軸に虎が使わ く頂けるための しまって はと干支 わき役 お席の れて

13

だったり、 のお菓子だけでなく お正 るのです。 月のお菓子のライ 白だったりとバラ ンナ の ップを作 ンスよ お菓子

十二月の事始めを迎えるとい 6)

喜び頂 店頭にも ける お正月のお菓子が並びます。 瞬 間を楽しみに皆さまのお越しをお お客様 のお

若松きんとん

待ちしております。



6

干支菓子「虎」

相 国寺を 《第一回》

長岡造園 長 岡

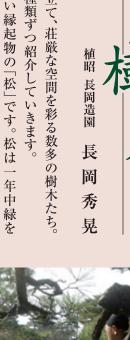
今号より山内の樹木を一種類ずつ紹介していきます。 相国寺の建造物を引き立て、荘厳な空間を彩る数多の樹木たち。

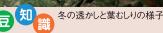
特に「黒松」は縁起の良さと樹形の良さが相まっ 絶やさず、寿命も長いことから不老長寿の象徴とされています。 日本庭園の王者と言っても過言ではないほど、

けてやることで黒松が見せる「存在感と貫録」は、 代えがたい魅力として古来より多くの人々を魅了 かかる樹種です。 や古葉を取る「葉むしり」を行う必要があり、手が み」を行い、秋から冬にかけて枝を切る「透かし」 多くの庭園で植えられてきました。 手入れに関しては、春に伸びた新芽を摘む「芽摘 、庭師がしっかりと手を掛

や法堂の添景としての役割を貫録たっぷりに果た 写真の開山堂庭園においても、主木としての役割

開山堂庭園の黒松





鋏を入れた後で古葉をむしります。 長岡造園では「15枚」が残す葉数の基 準です。樹木の状態が良くない場合は 残す葉数を増やしてやります。なお、あ まり早い時期に葉をむしろうとすると、 樹皮が剥けてしまうことがあるため秋 から冬が適期です。



写真から

ガラス乾板③

養源院前からの松

解説◎柴田明蘭

アカマツの本数が多い割には、日が差し込み明る い印象を受けます。手前の松林の奥には、仏殿跡の

土盛りや法堂へ向かう石段が確認できます。もし

仏殿が残っていたら、と想像したくなります。現在の

ように垣根がないために、松林の根元は見通せます が、手入れの方法は今と異なるようで、印象は大きく

異なります。

大きく異なった点は、松林が垣根で囲まれ、参道 が舗装されたことです。日中は境内の人通りが多く、 途切れた瞬間を撮影しました。現在でも立派なアカ マツがたくさん生えており、萬年山を象徴する「萬年 の緑」です。

望む構図です。今回も場所の特定がすこし難しかったのですが と、現場の状況の変貌(垣根や壁が出来ていること等) が大きく 撮影となったのですが、昔と同じ構図で撮る難しさを実感してい 前号で紹介した「浴室前の老松」や方丈の土塀が参道の奥にわず 今号は、山内塔頭の養源院前から仏殿跡などに生える松林を ラを構えることが出来ない ました。今回で3回目の

URL http://www.shokoku-ji.jp E-mail kyogaku@shokoku-ji.jp (教学部)

本誌『円明』のバックナンバーについて、平成20年夏発行の第90号以降は、 相国寺派ホームページ内でご覧いただくことが出来ます。

特別レポート『温故な 地でた めでた … 道悼 元相国寺派 道悼 元相国寺派 心のす 特別寄稿 円明法話」 山国寺を彩る樹木へ子歳時記●「お正月の だより 元相国寺派 中央編纂室だり より により 春の 今にとら ト『温故のかが幻想の 若 枚の写真から 7別拝観 寧墨蹟 の学問-と近世: 宗務 より報 (第 0 お菓子 贶 総長長 枯村 相国寺に残るガラス乾板③ [絵画]展 る 告 金 金剛経序」--継承される お 守 園 どうとらえる 上尾 n 山峰 Ŧī. 山文学 和和 風 尚尚 景 か 相 「養源院前 京菓子司 教化活動委員会委員長 寺 0 歴 俵屋吉富 史と寺宝Ⅱ 長石 岡原 分 研究会 研憲宗 秀義 宗 晃清

96 94 93 92 91 90 89 88 73 70 66 53 55 50 46 44 36 32 29 26 24 20 16 10 7 6 4 2

会

内

和四年

元旦

承天閣美術館館長宗 務 総 長承天閣美術館名誉館長 庶 務 務 部 部 養源院副住 長 如 照院副住職 栄寺 光 寺 寺 寺 住住 住 住 平荒江久鈴佐 浦塚木上山木分輯 宗景文正哲景宗

健山紹道永雲順底

国会総裁 副総裁

本部長 長 佐有 上岡分馬

正匡宗賴 道三順底

宗

区 性 乗 住 住 五梶牛久 田加木 承 山保教傳忍 道昭

務支 所 正 副 長

宗

教 区 X 区 区 本派庶務部長兼任 林光院住職(正 大光明寺住職(副 乗寺住職(正 林寺住職(正

信明

松寺住職(副

田下木江野 文真雅景宗

同

光寺副住

照

寺

住

五

田

寺住職(正

区 X

龍源寺住職(正

鹿

苑

寺

執

事

住

光院副

住

同

瑞春院副住

寺

住

学

部

得院副住

山保人教雲道堂泰





管長大龍窟有馬賴底

新年明けましておめでとうございます。

10

新たな年を迎えました。皆様におかれましては、長引くコ ロナ

禍中、いかがお過ごしでしょうか。

私は足腰に少々不安を抱えるようになりましたが、ワクチン接種

後もお陰様で静かに日々を送っております。 しかし世界的には

す。 種の方々も、度々の制限下でご苦労が絶えない事と存じます。 拝観などに制約がありますが、むしろこの機会にじっくりと来たる 存じます。本山でも、一昨年来、開山忌法要をはじめ諸行事もすべ 各檀信徒様の法要などで対応の変更を余儀なくされご苦労の事と て休止もしくは略式で行っております。布教活動や美術館公開 チン接種率は増加しましたが、今年はどのようになるでしょうか。 れており、頭の下がる思いです。飲食業や宿泊業をはじめ多くの業 イルス感染の勢いがなかなか衰えず、次々と変異株が出てまい 相国寺派をはじめ各御寺院の皆様方もコロナ禍による寺院運営、 医療従事者、病院関係者の方々は連日その対策や現場対応をさ りま ワク

本格的再開にむけて心構えをし、こうして日々の とに、感謝をしたいと思います。 生活を過ごすこ

を開山として昭和最初期に創建されました。これまでも裏山 され、明治期の天龍寺派管長で獨山老師 も鳥取県三朝町 面が崩れるなどし、その都度修復護持され、私も御親教などで時折 してしまいました。当寺は、第三代管長の橋本獨山老師により発願 で大きな災害が出ており、気候の変動を感じております。 また昨年は特に六月から八月にかけて雨の多い年でした。 の山中にある南菀寺の伽藍が土砂崩れにより被災 0) 師である橋本峨 わが派で Щ 各地 禅 0) 師

12

訪ねたことがございましたが、心よりお見舞い申し上げる次第です。

も自己を見つめ直すよい修行となるのです。 禅寺の修行道場では伝統的に「接心」という「行」の期間がありま その 期間は、坐禅ばかりの生活をしますが、これ が実に厳

13

に見 間 接心」という修行をしております。 くなって、 わ 昨年来、私たち人類は れ つ め直すことで見えてくる思いやりや慈悲 7 11 初めてわかる有難さがたくさんあります。 る事でありましょう。 いつ終わるともわからない 誰しも不安な気持ちをかかえて 以前のような生活がままなら の心こそが、 自己を徹底的 コ ロナ禍大

そ仏教の大前提であります。 おりますが、まずはまわりの皆さんの不安を共有し、寄りそう事こ

長尾、江上両師が築き上げた厳格なる礎を忘れることなく、さらな ご縁があり、共に相国寺一山宗制宗務の運営を行ってまいりました。 閑栖の江上泰山師を送ることとなりました。両師とも私は大変長い した。八月には是心寺閑栖の長尾守峰師を、また十一月には眞如寺 るを宗門の護持をお誓いし、これまでの功績に深謝申し上げます。 した大和尚が相次いで遷化をするという大きな悲しみがございま さて昨年は相国寺一山一派にとりまして、過去に宗務総長に着任

14

虎 一声清風起」(虎、一声清起こる)

年 風生ず)」と同意。威風堂々とした虎のうなり声が自然界を自ずと 堂々と我々は日々の生活を過ごし、コロナ禍の不安な気持ちも新 動かすさまは、無心にして悟りを得た世界を表します。虎のように の安寧を得て、本年もゆっくりと歩みを進めてまいりましょう。 虎が一声発すれば、自然に風が生じて来る。 「虎嘯風生(虎嘯けば 風と共に吹き飛ばし、マスクをしたままでも息苦しくない

頭

挨

玉 、ます。 寺院各位、 本年もどうぞよろしくお願 檀信徒及び 相国会会員の皆様、新年明けまし 11 申し上げます。 ておめ でと

16

日本の実力を示すことが出来たことは実に喜ばしいことでありました。 無観客で無事成功裏に終了 出 後半期もコロ 来ました。 東京オリ ナ感染症の し、開催国としての責任をしっかり果たし、 ンピックは、コロナ感染症の心配を抱えながらも、 大波がやってきまし たが、なんとか やり過ごす

います コロナ対策も順調に進み、 (() が、 摂取率を上げることに成功しています。現在感染者数は大きく減少し このまま収束へと向かっ ワクチンの摂取率も当初の懸念を払拭し、 てくれればと願うばかりです。観光客も 世 界で

らの対策を今から検討しなければなりません。 少しずつ増加 していますので、次 の波 の来襲の可能性にも備えながら、これ

すべく努力邁進して参ります。 という、その行 るのは思想信条やイデオロギーの主張のための美辞麗句ではなく、何を成したか 残しながらも、有効な施策を多く実施に移したと思います。さらには国産ワクチン をはじめ、 当初懸念されていたワクチンの確保や、摂取率を上げるための様々な施策の実施 さから様々な批判を受けましたが、やるべき施策は大胆に実行されたと思います。 の生産や治療薬の開発の道筋までを用意して退陣されました。政治家に求められ 菅政 権はわずか一年の短期間であり、また国民への説明不足や、表現 電波行政や、デジタル庁の新設など、抵抗勢力の多い中、数々の宿題も 11 にあると思い ます。 私も残された任期中、 課題 の諸 問題を解 力の乏し

二人の された是心寺前住職長尾守峰師 平成二年より三期にわたり宗務総長をつとめられました。その間、 さて 本派 大和尚 においては、 があ 11 9 昨年、相国 いで遷化されました。 は、 宗務本所の 寺派 宗務本所にとっては重鎮 庶務兼法務部長を長くつとめら 昨 年八月十八日、八十九 であり 承天閣美術館 歳で遷化 ました、

の設立 たり、 完成すること 大本山相国寺行事録 をはじめ、 事業を完遂されました。 出来ました。 法堂 の修復、有馬賴底管長 の作 成に当たっては、 また維 那指南役として、相国 の視篆開堂式、 相国寺法式梵唄のご指導を受け、 普明 寺 国師六百年 声 明 0 指 導に当 ·遠忌

たが、 かない 細 六十二年には、 長 て、金閣 して着任され 相国寺前管長梶谷宗忍老師が特命住職として着任され、江上泰山師が執事長と 部の 私は く鹿苑寺執事長をつとめた豊光寺前住職佐分春應師遷化後、後任の執事長を置 また昨年十一月十九日に八十五歳で遷化された眞如寺前住職 年間 意匠 江上執事長より指名を受け平 ままでありましたが、昭和六十年、鹿苑寺村上慈海長老が遷化された後、 0) 鹿苑寺執事長 漆と金箔 に関する指 ました。以後、平成十四年相国寺宗務総長に就任されるまで、 鹿苑寺の 金閣の修復を終え、輝きを取り戻した金閣の拝観を再開されました。 0) 宗まで、 張 客殿 をつとめられました。この間、古都税 り替え工事を実施し、古都 の建設 事業に対する取り組み方を多く学ぶことが が始まり、 成八年より二期、 設計から工事 税 鹿苑寺執事 問 題 0 の解 進捗 問題 江 決 状 0) をつとめ 上 を見た昭 況 混乱期を経 0 山 把 師は、 まし

18

ました。 ま に役割を果たす為には、まずは威儀を正して取り組む姿勢の重要性を教え わしい身なりで、 じた。 また私 の執事就任時に、新 威儀を正すよう厳命されました。 しい 作務衣をい ただき、 何事にも分をわきまえ、 鹿苑寺の 執事に られ 誠実

業に取 開始 ました。また、相国寺派寺院名鑑を作成するきっかけとなり、相国寺派寺院 とともに、六教区全寺院を精力的に回り、相国寺派各寺院を始め檀信徒 交流 の後、 したことが大きな成果を生んだ事業として記憶に残ります。管長、宗務 を図 の末寺 り組みましたが、特に、有馬管長の就任以来課題であった、管長 相国寺派宗務総長に就任され、 ることが出来たことで、より相互の 0 方々と共有することが出来るようになりました。 私 は教学部長の指名をうけ、 理解と信頼を深めることが 様 の皆様 御親 0) R 出 教 な な

19

ること こう 書きとどめ して遷化された二人の和尚の な りました。 なが ら、 次 0) 世代にその ご冥福をお祈 成果を引き継ぐことの責務を痛 りし、その 威徳を振 ŋ

41 年でありますよう、皆様のご健勝をお祈りしてご挨拶といたします。

新年あけましておめでとうございます。

20

私は、 裏木戸から、 がきこえてきました。身の引き締まる思い の読経「五観文」「三匙偈」が耳に入りました。 有馬賴底管長をはじめ一山の御住職、檀信徒のみなさま、 昨年、 コ ロナ禍は、 そっと入りました。その時「食堂」から、朗々としたご老師の昼食前 族でお墓参りをしました。その前に、僧堂のご老師に御挨拶をと思い 一向に収まりそうもありません。ご自愛の程、 がしました。 しばらくして、食後のお経「折水偈」 W かがお過ごしでしょ お祈りい たします。

思えば、七十年ほど前、 学生時代、 叔父片岡仁志のもとで、 自炊生活を 7

出しました。 した。 唱和して、爽快な気持ちで帰路につきました。 て終わっ その後、墓参りで一同揃って「般若心経」「白隠禅師坐禅和讃」「四弘誓願文」を 毎日、食前には必ず、「五観文」「三匙偈」を経していただき、「折水偈」を経し ていました。ご老師のお声でその時、あの延寿堂の張りつめた生活を思い 思わず、現在の生活を反省させられました。 貴重な、 厳粛な一時でした。

小生、昨年八月で九十才になりました。

思っていました。 私は、この教え通り傷つけずにお返しをしよう、これからは慎重に生きようと 「身体髪膚これを父母に受く。 敢えて毀損せざるは、これ孝の はじ め なり」(孝経)

4

され、入院、手術とあっという間の出来ごとでした。リハビリに精を出し、今は元 のように元気になりました。 に動けなくなりました。 ころが、 ふとしたことでベ 救急車で病院 ッ F 0) 横で尻もちをつ ^, レントゲン で左足の 11 てしまい つけ根骨折と診断 ました。 とたん

「夭寿不式」(孟子)の通り、素直に天命に從うつもりでいます。 人生百才まで生き続けるということは、生易しいことではないと痛感しています。

今年もご教導の程、よろしくお願い 申し上げます。

食事五観文

つには 功の多少を計り 彼の来處を量る

こつには 己が徳業の全闕と付って 供に応ず

三つには 膜を防ぎ 過食等を離るるを宗とすとがとんとうはな

正に良薬を事とするは 形枯を療ぜんが為なり

道業を成ぜんが為にどうぎょう 当にこの食を受くべしまさ

三匙個け

口為がた 切い悪さ 二口為修一 切され

三口為度諸衆生 皆具成仏道

折水場

我此洗鉢 如天甘 露る味み

施與鬼神衆 悉令得飽満

唵おん 摩休羅 細さ 娑婆が





心のワクチン

海岸寺住職 石崎靖宗

24

死の現実が目の前に立ち現れるのです。となりました。死を完璧にオブラートに包み、たちまち包装紙が剥がれ落ちて、むき出しのたちまち包装紙が剥がれ落ちて、むき出しのたちまち包装紙が剥がれ落ちて、むき出しのこの度のコロナウイルスで多くの方が亡この度のコロナウイルスで多くの方が亡

きるという感覚を持っています。
にも、生と死の二面性があります。それを示
が、紙そのものは一枚きり。一度きりの人生
が、紙そのものは一枚きり。一度きりの人生

ら「死亡診断書」が交付され、そこには「何時んどでした。そうして人が精神的な葛藤と肉体的な苦痛を伴いながら死にゆく一部始終を、親族や友人が枕元で見守るという体験をを、親族や友人が枕元で見守るという体験をを、親族や友人が枕元で見守るという体験をでと認定されず、生と死のあいだに横たわる死と認定されず、生と死のあいだに横たわるでと認定されず、生と死のあいだに横たわるでと認定されず、生と死のあいだに横たわるでと認定されず、生と死のあいだに横たわるがよと、その昔は自宅で息を引き取る場合がほと

ることはありません。
何分死亡」というように、生死に明確な一線 葬儀業者が代行し、清め整えられた穏やかな 葬し、本人の処理は がは、大人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人 です。不気味さやおぞましさを感じ取ることはありません。

法要を営みます。

で、お葬式が終わると、故人のあの世への旅支度のお手伝いのために、初七日からの旅支度のお手伝いのために、初七日からのが支度のお手伝いのために、初七日からのでで、お葬式が終わると、故人のあの世へ

死者たちは墓や納骨堂で休息し、毎朝本堂から聞こえてくる読経の音に癒されていきます。遺族は折々に寺を訪れ、立ち並ぶ位牌ます。遺族は折々に寺を訪れ、立ち並ぶ位牌もその輪に加わることに思いを馳せながら、もその輪に加わることに思いを馳せながら、たちとの穏やかな時間を共有します。

追善供養では故人のみならず、それ以前の追善供養では故人のみならず、それ以前のおうな、荒ぶる自然災害や疫病が鎮まるのような、荒ぶる自然災害や疫病が鎮まるようにと。生死一如という死との共生が視野なば、生きる者を支えてくれる心の杖となるのです。

送る「自宅葬」にも注目が集まっています。というです。さらに、故人を自宅で一週間かけて見いきが広がっています。遺骨になった後でも動きが広がっています。遺骨になった後でも動きが広がっています。遺骨になった後でもが始めたところ、「葬儀をやり直したい」といが始めたところ、「葬儀をやり直したい」といがめたところ、「葬儀をやり直したい」というのがめたところ、「葬儀をやり直したい」というというのであっさらに、故人を自宅で一週間かけて見り遺族からの依頼が相次いでいるというのが始めたところ、「葬儀をやり直したい」という。

25

現象です。

現象です。

「悔いのない別れをしたした遺族は、住み慣れた家で最後の時間ない」さながらかつての看取りに戻るようなたい」さながらかつての看取りに戻るようなない」さながらかつての看取りに戻るような

鎮まっていることを願ってやみません。皆さまのお手元に届く頃には、コロナ禍がです。この原稿を書いているのは十月ですが、というワクチンで、心にも免疫を得たいものというロクチンではワクチン接種で、身体の免疫コロナ禍ではワクチン接種で、身体の免疫

今にとらわれるか、どうとらえるか

光明寺住職 松本昭憲

26

すし、 不幸せだと思えば不幸せです。 おれますか? 実は幸せだと思えば幸せで 皆さんは今の暮らしについてどう思っておい等不自由な生活を強いられていますが、 小年年から新型コロナが猛威をふるい、

禅宗でよく使われる言葉に『日日是好日』

今日は良い日だったね。今という言葉があります。

あってもかけがえのない日となります。命生きていれば、たとえそれがどんな日でおいてもその一日は二度とないどんな日であってもその一日は二度とないが、ない日だったね。みんな勝手に言いますが、

人は苦しいことや悲しいことを自分の中に受け入れてこそ次に進めるからです。若い時の苦労は買ってでもせよというように、

たりしないようにすることが大切です。
な事や余計な事に巻き込まれて振り回され
物事の本質を見失わずに生きましょう。邪魔

仏教の言葉や禅語には「真実を見極めよいのが」という意味合いが多く含まれていまつのだ」という意味合いが多く含まれていまからでである。

行けません。そのマスクも供給が追い付かは一変しました。マスクがなければどこにも昨年からのコロナ禍により私たちの生活

のには笑うしかありませんでした。しいところです。皆が不安になる中、需要に供給が追い付かず買い占めが横行し物が足れトイレットペーパーまで消えてしまったがにないたのです。また偽の情報に踊らされトイレットペーパーまで消えてしまったことは記憶に新ず市場から消えてしまったことは記憶に新

しかしそうして一度は自分自身を見失ってしまった私たちでしたが、だんだんとその状況を打破し改善してきています。はじめのまま他の人にうつさないようにと心掛けのまま他の人にうつさないようにと心掛けのまま他の人にうつさないようにと心掛ける気持ちまで生まれました。

27

ことまでも考えて住みよい世の中になって力し合い、自分のことだけでなく周りの人のるためにも出来るだけ罹患を防ぐことで協ださっている医療関係の方々の努力に報い一人でも多くの人を救おうと頑張ってく

うか。 きたことは素晴らしい進歩ではないでしょ

私たちはこの二年余りウイルス対応のための不都合をたくさん我慢してきましたが、めの不都合をたくさん我慢してきましたが、めの不都合をたくさん我慢してきましたが、めの不都合をたくさん我しているからです。

歩し私たちの概念も変わりました。昨年よ 食ができないのはつら のリスクが減り、いろんな場所の換気も進 言うよりも、マスクのお陰でウイルスを吸 嫌に思う部分だけに心をとらわれて文句を い込みにくくなりワクチンのお陰で重症化 も遥かに余裕ができて、 遊びたい等、自分が我慢し マスクや手洗い が面 い。自由に動きたい 倒 くさい。 11 7 つの間に 11 ることや 旅行や会 か

るようになれると思います。けば、ずいぶんと幸せを感じることができ応できるようになってきていることに気付

『日日是好日』

晴らしい一日となるはずです。良し悪しにとらわれて物事の本質を見まが良し悪しにとらわれて物事の本質を見まがといまうにしましょがある。

28

暑い日が続けば文句を言い、寒くなればまを取り入れるだけで人生はバラ色になるのです。日分が目の前の物事をどうとらえるかで自分が目の前の物事をどうとらえるかでを取り入れるだけで人生はがあるからこそ

寄特稿別

わが

幻想の 一 鉾 之 村 梦 袁

独園禅師顕彰会 仏教詩家 宮本光研

として我が国の仏教信仰を守るために尽力されました。 毀釈によって寺院が危機に瀕した際、臨済宗宗門や相国寺の再建のみならず、全仏教界のリーダ 明治二十八(一八九五)〉は備前岡山児島郡の出身で、明治時代の神仏分離令から起こった廃仏 相国寺第一二六世住職であり初代相国寺派の管長である荻野独園禅師(文政二年(一八一九)~

してご寄稿いただきました。である禅師の「讃歌」や伝わる逸話を「独園禅師抄」とこの度、岡山の「独園禅師顕彰会」様より、郷里の先人

もとっくに失われた郷村名だ。 大立物として活躍した。その遺墨に 独園 禅師の出身地は旧本に、 岡山県児島郡鉾立村下山坂(現玉野市)とある。 その 軒の 「萩野家」に独園承珠は誕まれ、 明治維新の禅界の 児島郡も鉾立村

潤水湛如藍山花開似錦

潤水は谷の水で、上山坂の長谷池は藍色を湛え、下山坂、北方、番田などの村を流れ、 に通じていた。 山花は開いて錦をかざるようだ。春のヤマザクラ、ツツジ、山桐など。秋は紅葉、楓、 ハゼウルシ・・・。 瀬戸

独園の崇敬者で隣村「胸上」出身の松本敏行氏は 『独園禅師顕彰録』の「あとがき」に、

お坊さんの出られたお家だよ」と教えられ、い 手にひかれて、冠木門、芝の折戸の萩野家門前の道を通るたびごとに、母から「ここは偉い 明治末期、私がまだ五、六歳の頃、清外寺(岡山弁で「せんげーじ」と発音)ごしの山道を母の は禅師は最大級のお方となり、人生の師と仰ぐまでに成長していった。(昭和五十四年刊) つか私の子供心に禅師像が育ち、私にとって

30

変容をしていくが、禅師の偉業は後世に伝えたいものだ。 松本氏はこの年、顕彰碑を上山坂の峠道の路傍に建てて、禅師の遺徳を伝えんとしている。 同村にとっては五百年に一人出るか、といった逸材人物。忘れてなるものか。 村郷、自然も

ある。近村の郡の掌善寺に入り、岡山市円山の曹源寺を経て、のちに京都大本山相国寺の住職、 想いを深くすることである。 同派の管長に就く。東京の大教院教頭をつとむ。慈照寺に隠世・相国寺山内の豊光寺にて示寂。 因みに、禅師は幼名・勝五郎。 萩野家であるがのちに「荻野」を名のり、家名も変えた如くで 独園の揮毫「山色清浄心」をみて触発され、この一文を認めた。私もこの村に誕まれた因縁に

「独園禅師 讃歌_

	1
下山坂村	給弧独園
萩野とて	禅師あり

双葉の頃より 芳ばしき 小兵衛隠士の 孫にして

京は相国 禅堂の お寺入り

維新の刺客 ものとせず鬼大拙に 印可得て

3 禅宗三派 統領す

信教自由 説き止まず大教院長 就いたなら

神仏分つ

ぜひ唱う

ふるさと山色

清淨身



『温故知新 枯山水と雨庭 伝統に学ぶ都市デザイン(後編)

伝統的雨庭研究会

を作成しました。 握を試みました。また、ドローンと地上撮影の組み合わせによる地形の詳細な三次元モデル そこで自動記録式カメラだけでなく、水位計や雨量計の設置も行い、雨水管理の体系的な把 を含むさまざまな地形・植生による雨水の貯留・浸透・遮断・排水のしくみが見られました。 三月から(令和元年)十一月まで、新たに京都市北区の山外塔頭、眞如寺境内での観測を開始 しました。こちらの敷地は相国寺裏方丈庭園とは対照的に、枯流の溝に加えて、 私たち伝統的雨庭研究会は、相国寺裏方丈庭園での雨水貯留観測に加え、平成三十一年 池やくぼ地

32

間差を調べると、最大で約六時間半の遅れがあることが判明しました。こうした流出の抑制・ 遅延は、 に雨水が排出されたのはわずか四回だけでした。また、降雨の強さと池の水位のピー その結果、記録された七十五回の降雨の 河川や雨水管への雨水の集中を遅らせ、洪水による被害の軽減に役立ちます。さら イベン トのうちで、 敷地外の公共の排水シ ステ クの 時

ものなのでしょう。それは雨水管理の観点から見ると複雑なのです 観点から、 恐らく、歴史的に禅宗寺院としての望ましい建築様式や景観構成の に上 たらきをもつことがわかります。 可制度に関する技術基準による雨水の調整用施設の規模を、はるか には敷地内の最下流に位置する放生池の大きさは、京都市の開発許 むしろその複雑さのゆえに、たしかに都市型水害を軽減するは 回ることが推定されました。現在の眞如寺境内の空間構成は、 いわば有機的に成立してきた敷地デザインともいうべき

につい また広く枝を広げる樹木が集めた雨水が、幹を伝って根の近くの地 割合が十七パーセント程度に上るという先行研究の報告もあります。 らと考えられます。 水が流出する程度をより精確に見積もるうえで、検討すべきことが 表面に集まるという現象も、その地表面の状態の吟味とともに、 注ぐ雨水は枝を広げる高木の樹冠に遮断され、地表面に到達しない の多様さや、地表面の土壌の複雑さが、雨水の流出を抑制する効果 上 て、さらに検討をする必要があることに気づきました。 のような結果をまとめてい 今後の観測データの蓄積と観測方法の改善に く過程で、私たちは眞如寺の 降り 植生



如寺客殿庭園枯流れ(雨水貯留時の模様)

間における樹種の選定や樹形のあつかいについて、これまでとは異なる方向性が生まれて 樹木の存在に新たな光が当てられることになるかもしれません。そうしてさらには都市空 くるかもしれません。 って、雨水の流出抑制における樹木の役割をより明確に示すことができれば、 お庭にある

ました。私たちの企画したセッション 間には、同年十一月に「グリーンイ を再開させていただきました。この 年の梅雨期から、相国寺裏方丈庭園 年(令和二年)の秋雨シーズンと昨 して、全国、海外を結んで開催され 普及啓発をすすめるための集まりと 産官学の協力でグリーンインフラの 環境省および農林水産省も後援し ンフラ・ネットワークJAPAN2020_ ならびに眞如寺境内において、観測 (実行委員会主催)が、国土交通省 コロ ナ禍の制約がある中で、



34

調査風景

なる連携に期待がもてます。 では、如上の報告だけでなく、京都、滋賀、福岡でそれぞれにお庭のあり方や生類にやさし 空間整備の仕方を模索し実践している方々が参加してくださいました。これからのさら

様なはたらきが、ひろく一般の人々の知るところとなり、 検証に耐えうるデータと新しいデザインのための知見が蓄積されつつあります。私たちの の多様性の回復が実現することを願う次第です。 研究活動をとおして、伝統的な枯山水庭園・境内の水管理の 上 のように、関係者のみなさまのご協力のもと、徐々にではありますが、着実に科学的 都市空間の健全な水循環と生態系 しくみがもつ、雨庭としての多

伝統的雨庭研究会

幹事長 会長 山下 森本 三平 幸裕 (九州産業大学 教授) (京都大学名誉教授) (京都市都市緑化協会理事長)

(京都大学 准教授)

深町 加津枝

丹羽 英之 (京都先端科学大学 教授)

正吾

(京都市都市緑化協会 企画総務課長)

晃秀 (京都先端科学大学 講師)

36

か て ナ _

演劇塾 長田学舎 梶 田 明

「もう…」

を買いに出たっきり、一向に戻らない。 おこまは仕立物の賃仕事に追われながら、 一人いらいらした。心太は歳暮の品

「ほんまに鉄砲玉なんやから…!」

後先考えずに散財する。先月などは、お給金の半分を呑み代に使ってしまった。 ることが、おこまにも分かってきた。頼んだことは大方忘れてしまう。お調子者で、 おこまは幸せだった。が、新婚気分もつかの間、心太はどうにも頼りない男であ 常連客だった大工の心太に惚れ込んだ。いつも陽気で男前の心太と一緒になり、 おこまと心太は今年の春、晴れて夫婦になった。一膳めし屋で働くおこまが、

「おごりとうなるんや。おこまはべっぴんさんやって、みんなが褒めてくれは

るしなあ」

とニヤけていたが、一つも嬉しない。

「悪い奴やないんやけどなあ…」

二人で挨拶に行った時、おこまにそう呟いた親方の

心配そうな顔が、今になって甦ってくる。

今朝も、親方への歳暮と正月のお飾りを、



「まかしとき! おれがちゃちゃっと、安うてええのを買うてきたるわ」

出来ていない。 で迎える初めての正月だというのに、まだ何も出来ていない。掃除も煤払いも と調子よく出かけたのは良かったが、戻って来ない。もう昼過ぎ…。二人だけ 晴れ着の仕立ても、餅もおせちも…。

(伝えんならんこともあるのに…)

もうし

その時、表の通りから、 ゆったり明るい 唄声が聞こえてきた。

「へふくふく福徳 福寿草 ふくふく福寿は 万作草~ めでた めでたの

38

福寿草~」

「あ…。 ふくふく売りさんや」

たりとした唄声は、ささくれだった心も、ほっこり穏やかにしてくれる。 をたくさん持って、ふくふく売りはやって来る。暮れの気忙しい時期に聞くゆっ 福を呼び込み新春を祝う正月の縁起物だ。歳の暮れになると、鉢に植えた福寿草 ふくふく売りとは、福寿草売りのことである。福寿草は別名を元日草とも言い、

おこまは、 いつも福寿草を買っている馴染みの商人の声だ。唄声が近づいて来ると 可憐な黄色い花を咲かせる福寿草が大好きだった。聞こえてくる

嬉しゅうござります。今年も おかみさまどすな。いつもおおきに。 ふくふく売りはおこまを見つけると、 おこまはじっとしていられず、外へ出た。 かわいらしい咲いてます 「かわいいなあ… きれいやなあ… おこまは可憐に咲いた花々をうっとり眺めて 「あ、おこまさん。…そやそや、今年から ふくふく売りの周りには、すでに人だかりが出来ていた。

6)

おかみさま、どうぞお幸せなお正月をお迎えくださりませ」

「おおきに。ふくふく売りさんも良いお年を」

ただいただけで、

花は喜んでおります。

いえいえ、かわい

いとお言葉をかけて

残念やわあ_

たが、ふと我に返り、

いんやけど…ここんとこ物入りで…。

39

「ありがとうさんにござります」

ふくふく売りは、にっこり微笑んで頭を下げた。

うちも、ふくふく売りさんみたいに、あの人に優しいしてあげんとあかんわ) (やっ ぱりええわあ、ふくふく売りさんは…。 なんや、優しい気持ちになるわ。

そう思いながら長屋へ戻ると、戸口から心太がぬっと顔を出した。

「おこま、どこ行ってたんや。見せたいものがあるんや」

いそいそとおこまを部屋の中へ引きいれ、満面の笑みで心太が手渡 したのは、

抱えほどもある大きな木彫りの猫だった。

40

目のところがおこまに似て…」 猫はええ猫なんやで。おこま、猫飼いたいて言うてたやろ。この、ちょっとたれ 「上手に出来てるやろ? おれの目の前で彫ってくれたんや。三毛猫や。

「親方へのお歳暮は? お正月のお飾りは?」

「あ…。猫、買うてしもたしなあ…」

「あほ!」

自分でも驚くほど大きな声が出た。

「な、なんやおこま…。 どうしたんや」

「あんたなんか、もう知らん! 出て行って!」

おこまは、猫を心太に突き返した。勢いに押され、心太はよろよろとなった。

「それ持ってどっか行き!」

おこまが叫ぶと、心太は猫を抱えたまま泣きそうな顔になり、出て行った。

心太が出て行くと、部屋の中が急に寒々しくなった気がした。おこまの頬には

涙が次々とつたい、止まらなくなった。

「おこま…。おこま」

そっと呼ぶ声に目を覚ますと、心太が心配そうに顔をのぞき込んでいた。外は、

4

もう暗くなっている。泣きながら眠ってしまったらしい。

「すまんかったな…。 歳暮もお飾りもちゃんと買うてきたから、もう怒らんと

いてくれ…」

「猫は?」

「…親方が、買うてくれたんや。…大丈夫や。親方は、ちゃんと事情を聞い

俺を叱った上で買うてくれはったんや」

心太はそう言うと、顔をそむけたままのおこまの方に、おずおずと何かを差し

出した。小さな鉢に入った福寿草だった。

ふらしてたから、心配しはったんかな…。 ふくふく売りさんがな。 …お祝いやて」 「買うたんやないで。くれはったんや。通りがかったおれが、困った顔でふら

おこまはふくふく売りの優しい笑顔を思い出した。

へふくふく幸福 福寿草~ めでた めでたの福寿草~」

なんやのそれ」

「ふくふく売りさんの唄や。お客様はお声がええから、この唄を心をこめて

唄うたら、おかみさまもきっと笑顔にならはります言うて、教えてくれたんや」

42

心太は、また妙な調子で唄いだした。

仲良し草~ ふくふく おこまは にっこり草~」

おこまは思わず笑ってしまった。

「でたらめやないの」

「でも、おこまを思う気持ちはいっぱいこもってます」

ていた。そして、二輪の花の陰には、小さなツボミがそっと顔をのぞかせていた。 二人の手の中では、 寄り添うように咲いた二輪の福寿草が、楽しそうに揺れ

【おさだ塾から皆さまへのお知らせ】

くふく売り」のように、芸を披露しながら町なかで商いをした商人―芸商人の生活を再現しています。劇団「おさだ塾」が代表的な演目としております演劇『町かどの藝能』は、このお話に登場します「ふ

おしゃべり等の触れ合いを通して、心の栄養と明日への活力をお 真剣に生きた芸商人たちの唄芸、技芸、そしてお客様との楽しい 江戸時代の京の都を舞台に、豊かで温かい心にあふれ、毎日を

致しております。 持ち帰りいただければと願い、

学習にも。会社の式典やお店のイベン 保育園から大学まで、子ども達の総合 致します。どこへでも参ります。 な展開方法を工夫し、ご希望にお応え ト等々、ご要望に合わせまして、最適 大小様々なお祭りやお祝いのお席に。

是非お気軽にお声かけ下さいませ。





おさだ塾 〒602-0007 京都市上京区下清蔵口町38-33-203 TEL&FAX 075-431 6681 担当/河田洋志 e-mail kawata164@hotmail.co.jp

問い合わせ先

43



条色の世界」の展観が催された。これにより温陽博物館できた。私が承天閣美術館に勤務していた時、温陽博物館より所蔵品を拝借し、平成九年三月、承天閣に於いて館より所蔵品を拝借し、平成九年三月、承天閣に於いて 「国際仏教文化交流展・佛腹蔵物荘厳裂の美・高麗朝の「国際仏教文化交流展・佛腹蔵物荘厳裂の美・高麗朝の「国際仏教文化交流展・佛腹蔵物荘厳裂の美・高麗朝の「国際仏教文化交流展・佛腹蔵物荘厳裂の美・高麗朝の

44

守峰師と共に平成十年五月に訪韓し、仏跡巡拝、文化財観覧、煎茶式等の韓国文化に触れさせて と相国寺の文化交流が始まった。その あらゆる場面で気配りが行き届いていた事を思い出す。 いただいた。私は守峰師と海外へ旅するのは初めてであった。守峰師は終始にこやかで、 一環として温陽博物館から招待を受け有馬賴底管長、 かつ

岩倉是心寺と、私の住職する花園長栄寺、上高野竹林寺は組寺で、語呂合わせから「是栄竹」と

呼ば とよく言っておられた」と話されていた事が記憶に残っている。 出話に「無為室(当時の相国寺派管長山崎大耕老師)が『種をまけ、必ず根が付き、生え育つ。』 またこの頃相国寺塔頭大光明寺の徒弟となっておられたとも聞いている。 になったと聞く。 n ている。 守峰師はこの竹林寺で生を享け、縁あって是心寺住職長尾智能師の名跡を継ぐ事 学業優秀で、難関校であった旧制府立一中(現府立洛北高校)へ進学されて 守峰師が当時の思い

かれ 法要、同報恩大会、同受戒会等多くの事業を完遂されている。 重要文化財法堂の修復落慶法要、有馬賴底老師の管長就任晋山視篆開堂、普明国師六百年遠諱ははませい。 昭和三十一年是心寺住職に就任、同時に本山寺務所に入られ、庶務、法務、財務等の要職に就 平成二年、 相国寺派宗務総長を拝命され三期九年に渡り重責を務められた。 この

その伝 少し送られておれば、と思うところである。 また相国寺の*法式・*声明にはひときわ造詣深く、若い僧侶への指導には労を惜しまず、また 承にも尽力されてきた。本山・自坊を退任され、 いま何処に化を遷されたの 花鳥風月を友とし悠々自適の日々をもう

経典や回向の音階旋律

追悼 元相国寺派宗務総長 江上泰山大和尚

大光明寺住職 矢野謙堂



⑤寺庭婦人方のお世話を親身になってなされた。母の様頃よくインド仏跡巡拝の話をした。それは僧堂に掛搭頃よくインド仏跡巡拝の話をした。それは僧堂に掛搭の聖地であるインドの地に立てたことは大変貴重な経の聖地であるインドの地に立てたことは大変貴重な経の聖地であるインドの地に立てたことは大変貴重な経の聖地であるインドの地に立てたことは大変貴重な経の聖地であるインドの地に立てたことは大変貴重な経の聖地であるインドの地に立てたことは大変貴重な経めとして同行し、役職のかたわら巡拝した。泰山和尚は副団十二日間インド各地の仏跡を巡拝した。泰山和尚は副団十二日間インド各地の仏跡を巡拝した。泰山和尚は副団十二日間インド各地の仏跡を巡拝した。泰山和尚は副団十二日間インド各地の仏跡を巡拝した。泰山和尚は副団十二日間インド各地の仏跡を巡拝した。泰山和尚は副団十二日間インド各地の仏跡を巡拝した。それは僧堂に掛搭

46

和尚のお導きに感謝された参加者は多かったことであろう。 めての海外渡航、しかも当時文明国とは言い難いインドで日本とは全然勝手が違う中、

小僧時代、円覚寺僧堂で朝比奈宗源老師につかれて十二年その®鉗鎚を受けられて形成されて 一年本派第四教区若狭の正法寺に生を受けて以来、村上慈海長老のもとで鍛えられた鹿苑寺 決して®本分をおろそかにされない強い信念、その厳格な風貌、厳正なる一挙手一投足は昭和

忘れることなく、さらに「人の為に何かをする」を肝に銘じられ、京都に来られる修学旅行生を 慈海長老とともに苦労を重ねられ、そして多くの方々から支援も頂いた。その感謝の念を常に 特に昭和六十二年十月に竣工された金閣金箔貼替工事は執事長在任中の特筆すべき業績である。 間昭和六十年に鹿苑寺執事長を拝命され、以来十七年もの長きにわたり重責を務められた。 後平成二十三年に後継の正道和尚と交替されるまで三十九年間名刹の法燈を護持された。その へ行かせてもらえたことへの報恩の気持ちもこめられていた。 本人が、寺が大変な時でも一生の思い出になる大事な体験と、慈海長老が出費されて修学旅行 宿舎へ出向き、無料で話をする⑤菩薩行でもあったが、そこには金閣焼失当時中学三年であった 対象に法話や質疑にも応じる「夜の出前講話」を長年実践された。夜、自らバイクに乗り学生の また泰山和尚は周知の如く昭和二十五年金閣焼失の目撃者でもあり、その後金閣再建のために いった。昭和四十七年推されて。京都十刹の一つで相国寺山外塔頭、真如寺住職を拝命され、その

47

昔の同級生方と暫し旧交を温められたと聞く。温厚篤実な泰山和尚の人柄が偲ばれる話である。 寺を巡教した折、一連の行事が済んでから、泰山和尚は再度正法寺に招かれ寺の総代さんや、 難い経験となった。尚、平成二十一年九月二十七日の御親教で泰山和尚の郷里、第四教区正法 ⑥管長御親教の際は現有馬頼底管長と二人三脚で、臨済宗相国寺派の布教、本派末寺ご住職方と また平成十五年より始まった東京別院観梅茶会では席主の有馬管長に代わって薄茶席を担当 (現宗務総長)と同行し、朴訥ながら温かく親しみのある語らいを間近で拝聴させて頂き大変得 の交流、相国会をはじめとする檀信徒教化に力を注がれた。当時教学部員の私は佐分教学部長 三期九年間務められた本派宗務総長時代にも変わることなく、特に平成十五年から始まった 自らが多くの人々に支えられて生きてこられたことへの恩返しの気持ちは、平成十四年から

懐かしく拝見している。 禅機に®雛僧は圧倒されたものだ。しかしその独特な雰囲気にいわゆるコアな信者さんもおられ、 抹茶を差し上げた。身近で接すると®趙州禅師の様に耳毛が長く、ドスの聞いた声と重々しい の幽遠なるその境涯は趣味とされた書道、水墨画や俳画に表現されたが、何故か私は総長時代 付けるお馴染みの中年女性がおられ、随行の我々もしばし茫然としたものだった。また泰山和尚 拝客の中に泰山和尚の姿を見つけては驚喜歓声を発し、中国式の礼拝で和尚の足元に額を擦り 中でも総長時代二~三回日中仏教交流で訪れた上海玉佛寺では、偶然とは言え訪問のたびに参 一回は僧堂まで当時の梶谷宗忍管長のもとへ種々報告に来られ、その際は役目上泰山 .泰山和尚の真面目で清廉、年を重ねられた円熟の心情を強く感じ、毎月二十一日出頭の折は ・晩年、本山開山堂に祀ってある祖師方や、本山縁の宮家の方々の名札を書された楷書の字体 私は®僧堂在錫の頃から泰山和尚のことはよく存じ上げていた、鹿苑寺執事長とし 和尚に て月に

48

本山 母の心に当時のインド巡拝のことが強く残っているのであろう。 普段からもご指導を賜った。大変厳しい中にも若い頃から重ねられた苦労の末、人に対する優 しい眼差し、人の為に労を厭わない慈愛の心で接してこられた。それ故四十二年たった今でも 平成十四年に私が本山教学部に配属された年に同じく宗務総長にご就任され、三期九年 一の護持、本派の発展に尽力された。私は本山の諸行事を通じて色々とお世話になり、また · の 間

工上泰山大和尚様、有難うございました。

謙堂 九拜

①寺庭婦人 主に住職、副住職、先代住職の配偶者にあたる女性のこと。

② 本 分 % ん 人が本来つくさなければならない務め、そのための心持ち。

けん 師匠が弟子を厳格に鍛え、教え導くこと。 ついとも読む、鉗は金物を挟むやっとこ、鎚は金づちのこと。禅宗において

京都十 利さ 眞如寺は十刹第三位にあった。 の官による禅宗寺院寺格統制制度のことで、「五山」の次の寺格を有

5 菩薩行 他を思い、 他の為に人知れず苦労を重ねること。

⑥管長御親教 御親化ともいう。管長が門末寺院を一ケ寺ずつ回り法要を行い、法話をされ檀 められ二十三年~二十六年は山木康稔前宗務総長が務められた。 ぶりで、平成十五年~二十六年に行われた。泰山和尚は十五年~二十三年を務 信徒に親しく接すること。相国寺派では、三代前の山崎大耕管長以来約七十年

49

⑦僧堂在錫 留まること。よって僧堂在錫は僧堂に留まり(入門)修行すること。 錫とは修行僧が諸国行脚の折に携える杖(錫杖)のこと。在錫とは杖をあずけて

8)趙州 禅師 趙州従諗(七七八~八九七)中国唐代の禅僧で、一二○歳まで生きられ、 の中で最高峰の高僧とされた。 中国禅僧

雛鳥のごとく成長し切っていない僧。小僧。僧堂修行中の雲水。

9

雑僧

○前堂転位式

應寺(五十嵐祖傳住職)徒弟の五十嵐真吾師の される。 前堂転位式が挙行された。今後の活躍が期待 七月二十一日、開山堂に於いて第四教区善

○斎場焼骨灰供養法要

七月二十八日、方丈において京都仏教会と

不才敬仰萬年巔献得炉香無尽意



修された。

中央・宇治市斎場「斎場焼骨灰供養法要」が厳 京都中央葬祭業協同組合の主催による京都市

後、瑞泉寺専門道場にて修行された。 拝塔偈は左の如し。 五十嵐師は平成二年生まれ、信州大学卒業

日照祖堂遺徳鮮 満庭松樹輝清露



宮城泰年師の弔辞

関係者が訪れ、故人の冥福を祈った。 執り行われた。会場には、昨秋からの半年間 泰年京都仏教会常務理事の弔辞の後、法要が に京都市・宇治市で亡くなられた方の遺族や 佐分総長を導師に内局員らが出頭し、宮城

台にて焼香していただいた。 の為、屋外の方丈前庭園に設置された焼香 昨年に続き、コロナウイルス感染症拡大防

諷経する一同

○令和三年暁天講座中止

座は、コロナウイルス感染症拡大防止の為、中 止となった。 八月二日、三日に開催予定であった暁天講

○令和三年度秋の特別拝観

を行い、法堂、方丈、開山堂が十二月十二日ま九月十八日より令和三年度の秋の特別拝観 き、コロナウイルス感染症対策を行ったうえ で一般に公開された。春の特別拝観に引き続 での開催となった。

で、公開場所は法堂、方丈、開山堂の予定である。 春の特別拝観は、三月十九日から六月五日ま

○臨黄合議所理事会·教学部長会

佐分宗務総長、江上教学部長が出席した。 らびに教学部長会が開催され、相国寺派から いて臨済宗黄檗宗連合各派合議所の理事会な 九月二十七日、東福寺(京都市東山区)にお

場補佐委員会議について協議された。 議された。また理事会では宗勢調査、 「臨黄教化研究会」実施の可能性について協 理事会に先立ち行われた教学部長会では、 専門道

十六日に二年ぶりに再開されることになった。 議が行われ、「臨黄教化研究会」はオンライン参 加も可能な形式で開催することを決議し、二月 教学部長会は十月二十六日にも二度目 の会

○普明忌

日(宿忌)、四日(半斎)の両日にわたり厳修された。 相国寺第二世普明国師の毎歳忌法要が十月三

> 国僧堂内)にて諷経がなされた。 両日とも法堂での諷経の後、大通院昭堂(相

(巻頭カラー3ページを参照)

○達磨忌

での諷経がなされた。 十月五日、達磨忌法要が執り 行 わ れ、 法堂

であり、相国寺でも毎年執り行われている。 達磨忌は禅宗の始祖である達磨大師の法要

62



達磨大師像

○開山忌

続いて、開山堂にて諷経がなされ終了した。 班焼香に引き続き楞嚴呪行導が厳修された。 はじまり、諸堂焼香、奠供十八拝が行われ、出 長に代わり小林老大師導師のもと献粥諷経に 山内及び近隣寺院和尚のみにて執り行われた。 た。本年もコロナウイルス感染症拡大予防の為、 (宿忌)、二十一日(半斎)の両日にわたり厳修され 二十一日は、九時より法堂において有馬管 開山夢窓国師の毎歳忌法要が、十月二十日 小林老大師香語は左の如し。

冷似冰青碧於藍 普明密付蘊相語 遥望六百七旬 欝郁年山陰涼溢 玄徳九拜 龕

開山毎歳忌香語

63

うつ、くくととして青は藍より碧たりつめたぎ こおりもって あお あい あお 遥望六百七旬の龕 いろくき こおりもって あおあい あお普明に密付して相語を蘊むぶるよう みっぷ しょういん おさ 欝郁たる年山陰涼に溢る

定中昭鑑



(巻頭カラー 2ページを参照)

○令和三年 「寺庭婦人研修会」中止

大防止の為、今年度の「寺庭婦人研修会」を中 止した。 昨年に引き続き、コロナウイルス感染症拡

○令和三年「相国会本部研修会」中止

大防止の為、今年度の「相国会本部研修会」を 中止した。 昨年に引き続き、コロナウイルス感染症拡

待したい。 「寺庭婦人研修会」と共に、本年の再開を期



訂正のお知らせ

ましたので、お詫びして訂正いたします。 本誌第16号に下記のような誤りがあり

4ページ9行目

(誤)夢窓礎石 →(正)夢窓疎石

45ページ下段3行目

(誤)令和元度 →(正)令和元年度

54

64ページ下段2行目

(誤)林寬洲和尚 →(正)桂寬洲和尚

令和三年度(雪安居) 相国僧堂 在錫者名簿

口 (南禅) 善 福 寺徒 難 波 宗 翔

山

坐 禅 会 の ご 案 内

※現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本山維摩会ならびに東京維摩会は 休止しております。再開予定等の詳細に関しましては相国寺派ホ ムペ ージをご覧ください。

本山維摩会 ※現在休会中

◆毎月第二·第四 日曜日開催(※一月第二、八月第二·第四、十二月第四 日曜日は休会です)

会 場:相国寺 本山大書院

間:午前九時より十一時迄

内 時 容:坐禅(九時~十時半) 法話(十時半~十一時)

※最新の情報は、相国寺派ホームページをご覧いただくか、相国寺(電話○七五-1 ||三|-○三○1)まで

お問い合わせ下さい。

東京維摩会 ※現在休会中

場:相国寺東京別院 方丈・客殿

◆有馬管長坐禅会 間:午前十時半より正午頃迄 内 容:提唱、坐禅、茶礼

間:午後一時より三時半迄

容

提唱、坐禅、茶礼

相国寺東京別院(電話〇三-三四〇〇-五八五八)までお問い合わせ下さい。

※最新の情報は、相国寺派ホームページをご覧いただくか、

◆小林老師坐禅会

時

65

新刊案内

好評発売中!!

坐禅経験者にこそ薦める





内容見本

時代に沿って編みなおした一書

ロングセラー旧刊『坐禅のすすめ』を、現代の若き老師方の 提唱を得て新たに編んだ。坐禅に関する指南書は、今や多く 刊行されているが、本書は敢えて坐禅経験者に読んで頂き たいものとして編集した。

情報過多の時代、またコロナ禍の時代に、私たちは坐禅によ って、どう捉え、どう見つめていくことができるだろうか。

禅文化研究所

●もくじ

- ○坐禅儀を読む……政道徳門(円福僧堂師家)
- ○実習 白隠「内観の法」……松竹寛山(平林僧堂師家)
- ○対談 「坐禅で腰を立てるとは」……横田南嶺(円覚寺派管長)・佐々木奘堂(相国寺派 天正寺住職)
- ○佐々木奘堂和尚推奨の坐禅の姿勢(写真解説)
- ○文献にみる坐禅の変遷……舘隆志(日本仏教史研究・曹洞宗僧侶)
- ○禅宗用語解説・坐禅会常用経典

定価 1,320円 (税込)

A5判並製/186頁/ISBN978-4-88182-328-6 ※書店やネットでも購入できます。



お申し込み、お問い合わせは下記まで



公益財団法人 禅文化研究所

〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1 花園大学内 TEL 075-811-5189 FAX 075-811-1432

E-mail: info@zenbunka.or.jp https://www.zenbunka.or.jp

禅 す す

X

今回 現在、 は、 コ 自宅 口 ナ で あ でもできる坐禅を、 2 て、 出自 粛 が広く伝 ご紹介させ えら n 7 7 11 11 ます ただきます

(1) ス 7 か な環境 フォン ~

などは離

余計な雑音

は

除

11

7

くださ

11

座布団 安定する姿勢をとってください 楽な姿勢で座 でも、 椅子でも構 n ま ょ Vi ません。

2

(調

身

背筋

を

伸

ば

7

か ず

(3) 呼吸をゆ 特に息を吐く方を「ゆ 0 ŋ 0 (調息) くり長く」

一と意

識

7

行

0

7

くださ

なに \$ な 14 をす る (調 心

4

W

0

五分~

十分で構いませんの

毎日す

わ

0

みません

たり と心を落ち着け て、 頭 の中を 空 0 ぼ 7 4 ま







第一教区

○眞如寺閑栖江上泰山師遷化

道住職)閑栖江上泰山師が遷化された。十一月十九日、眞如寺(京都市北区・江上正

年まで三期九年間、宗務総長を務められた。長を十七年間、また平成十四年より平成二十三長職などを経て、昭和六十年より鹿苑寺執事長職などを経て、昭和六十年より鹿苑寺執事

後進を見守ってこられた。住職も交替し閑栖となり、一山の長老として中職も交替し閑栖となり、一山の長老として平成二十三年宗務総長退任と同時に眞如寺

院、関係者が出頭、参列して執り行われた。師に相国寺一山、鹿苑寺弟弟子、多数の縁故寺に眞如寺にて大通院の小林玄徳老大師をご導通夜は十一月二十三日に、津送は二十四日

第二教区

○相国会支部総会

て開催された。 六月二十六日午前十一時より、慈照寺に於

58

登山後、全員で方丈にて、般若心経を読誦登山後、全員で方丈にて、般若心経を読誦をいた。その後大書院に移動し、総会に入った。ため、総会も事業も全く開催できず残念であった」との挨拶があった。次に、牛江顧問住職より「長らく中断している子供研修会を、是非再問させていただきたいので、皆様の御協力を開かしたい」との話があった。

無事下山した。 総会が終わって、希望者は庭園を拝観して、



第三教区

を守られ、世寿八十九年の天寿を全うされた。られた。遷化前日までいつもと変わらぬ日課後は、悠々自適、禅僧らしい日々を過ごしておた、平成二十三年に是心寺住職を退任されたた後も、自坊にて檀信徒の教化に励まれた。ま

師は長年本山に出仕され、本山を退任され

○大雨による土砂崩れにより「南競寺」崩壊 ・対雨でました。その中でも被害が大きかった ・書がでました。その中でも被害が大きかった ・事がでました。その中でも被害が大きかった ・でした。

文化財に指定されています。内の本堂や山門など四つの建造物が国の有形昭和二年に橋本獨山禅師により建てられ、境昭和二年に橋本獨山禅師により建てられ、境

○是心寺閑栖長尾守峰師遷化

明住職) 閑栖長尾守峰和尚が遷化された。八月十八日、是心寺(京都市左京区・和田賢

砂が流れ込み、本堂(八八平方メートル)の一部 る状態になりました。 隠寮については土砂ですべてが押しつぶされ と隠寮(六三平方メートル)が崩壊しました。 今回の記録的な大雨で寺の裏山が崩れて土

の言葉や寄付が寄せられており、八方塞がり 光院副住職の修行時の同期、先輩方より励まし のご住職、副住職には心から感謝しています。 本尊は難を逃れることができました。三佛寺 どを運び出してくださいました。おかげで、ご の危険がある中で、本堂よりご本尊、お位牌な 壊した当日、以前より南菀寺の手助けをして 相国寺塔頭の林光院が兼務寺院として管理し くださっている三佛寺(鳥取県三朝町・天台宗) してくださっていました。大雨の中、二次災害 心情の中一筋の光となりました。これほど、 御住職が先代の南菀寺住職の月参りで訪問 また、南菀寺の崩壊のニュースを聞いた林 いるため、けが人等はありませんでした。倒 南菀寺は、前住職が遷化された四年前より

被災した南菀寺本堂と隠寮



差し伸べてくださることが復興へ向けて頑張 ありがたいことです。仲間の大切さ、また手を ながらの対応を検討したいと思っております。 ろうという原動力になることを体感しました。 困ったときの励ましが力になるとは、本当に 今後については、行政や本山のお力を拝借し

第四教区

○宗務支所 支所会

支所費の改訂について協議した。 六月二日、真乗寺に於いて支所会を開催

○若狭相国会 役員会

会の行事確認をした。 役員会を開催し、新役員の顔合わせ、若狭相国 六月十一日、真乗寺に於いて若狭相国会の

出席された。 り行った。当教区の和尚、檀信徒の皆様が多数 故武田正憲師寺庭、武田佐智子氏の葬儀を執 長福寺(高浜町若宮・武田典英住職)先住職の ○宗務支所 長福寺先住寺庭婦人、武田佐智子氏逝去 六月二十日、JAやすらぎホールに於いて、

○宗務支所 支所会

七月七日、真乗寺に於いて支所会を開催し、

お盆の日程調整につい て協議した。

○若狭相国会 役員会

告、第四教区内末寺巡りについて話し合った。 の役員会を開催した。本部役員会文書会議報 九月二十四日、真乗寺に於いて若狭相国会

開帳」及び「詼堂で「白衣観音中 兼務住職)に於い ○元興寺「白衣観音菩薩像中開帳」・「斎会」 十月十七日、元興寺(高浜町三明・ 本田真人

行う御開帳の半 三十三年に一度 分の年にあたる を厳修した。 中開帳とは、



大般若御祈祷法要



当たり、境内の観音堂で法要が営まれた。 十七年目の御開帳のことで、昨年はその年に

まれており、お祀りしている地蔵堂へのお参 昭和四十八年から平成九年まで住職をされた。 りが絶えない。また、先住職の熊谷文延師は、 は当寺の第六世で地元では「詼堂さん」と親し 合わせて厳修された法要のうち、詼堂和尚

第五教区

ど様々な点で環境が一 ましたが、この間、これまでに行った事業を検 で、ほとんどの事業をやむを得ず中止と致し 雲相国会では、コロナウイルス感染症の影響 面、つまりこの機会を「よい機会」と捉えて、出 ますが、そのマイナスと同じぐらいのプラス す。この苦境というマイナスの時期ではあり ナウイルス感染症」による影響で生活様式な 皆様におかれましては、 変されたことと思いま 昨年来より「コ

ます。 討し、事業の見直 レンジの足固めと しや新たなるチャ し議論を行ってい

その

よりお祈り申し上 すように出雲の地 とって虎のごとく 飛躍の年となりま 本年が皆様に



第五教区住職会

役員内で収ま て、「夏休み親 ととなりまし のみを行うこ る程度の行事 つ出雲相国会 況に留意しつ ロナ」の感染状 と同じく「コ したがっ

は中止とし、「雲州 国寺本山参拝」 一派開山忌」は昨年に準じ

○東光寺先住職寺庭婦人、勝部總子氏逝去 事を考えていく事で協議を終えました。 て行い、「出雲相国会だより」も三役で掲載記

○出雲相国会第一回理事会

理事皆様のご意見を拝聴し本年度の行事につ 合う 昨年同様に「コロナウイルスとどのように向き しての活動時期がせまるなか、差し迫る課題は 会を開催致しました。 て話し合いを致しました。 六月十日、午前十時より富田寺書院にて理事 か」と云う事につき、この理事会では、各 いよいよ出雲相国会と



出雲相国会理事会

九月十七日、東光寺(出雲市斐川町・延本輝典

子氏が、九十九歳で天寿を全うされました。 兼務住職)前住職の故勝部大義師寺庭、勝部總

○雲州一派第一回住職会

のご報告を致しました。 に行いました。本山相国寺開山忌についてのに行いました。本山相国寺開山忌についての

○雲州一派開山和尚法要

参を行いました。というに、第一回住職会を終えてから開催、出まれて、第一時では、第一時期ので、経前茶礼に始まりそのに、第一時本堂にて九拝式で行い、開山塔が本堂西側にある為、室内に礼拝棚を設けて塔本堂西側にある為、室内に礼拝棚を設けて塔をを行いました。

本年も感染予防の観点から短時間で行えるようにするなど工夫をしつつ法要を行いまるようにするなど工夫をしつつ法要を行います。



○興善寺閑栖周藤隆道和尚遷化

文保兼務住職)閑栖周藤隆道師が九十四歳で十一月十八日、興善寺(島根県出雲市・加藤

遷化されました。

渡り住職を勤められました。 興善寺住職の拝命を受け、以来四十有余年に 明善寺住職の拝命を受け、昭和四十六年本山より に掛塔し研鑽を重ね、昭和四十六年本山より に対略し研鑽を重ね、昭和四十六年本山より に登け、昭和二十一年源隆和尚に就いて得度。

輝典師の導師により厳修されました。
で成三十年に住職を退任されるまで境内堂字で成三十年に住職を退任されるまで境内堂字でらず地域の方々より別れを惜しまれました。

行導する第六教区和尚一同

第六教区

近藤永進住職)に於いて、寺院会館の落慶法要十月四日、良福寺(鹿児島県いちき串木野市・)良福寺・寺院会館(如寶殿)落慶式

関系音をよこ 関系音をはこれた。 一世故近藤儀徳 世故近藤儀徳 世故近藤儀徳 世故近藤儀徳 一世故近藤儀徳 一世故近藤儀徳 一世故近藤儀徳 一世故近藤儀徳 一世故近藤儀徳

当日は され でかな秋空の で、投員・施工 関係者をはじ め、檀信徒が見 め、檀信徒が見 でる中、近藤住 でる中、近藤住

と続いた。 と続いた。 と続いた。 と続いた。 と続いた。 その後、支所長並びに頭のもと、本尊開眼法要に続き、落慶法要(楞厳頭のもと、本尊開眼法要に続き、落慶法要(楞厳

コロナ禍により、縮小して行われた。

研修会

【現代問題研究】

会を開催しました。 今年度後期は京都 仏 教会「宗教と社会研 究実践セ ン 夕 」と共同で、 次 0) \equiv 9 0) 研 究

66

なっ 保護 証 明 コ 7 書のデジ 0) ロナ感染症 在 います。そこで、これらの問題を多角的か り方や、信教 タル化等 の世界的 の自由を担保するため \dot{o} な蔓延が、 進展に拍車をかけ、その結果とし IJ モ 1 ワ の方策を検討することが緊急 つ総合的に論じていただきました。 ク、 決済 0) て危惧され 丰 ヤ ツ シ ユ る、 レ ス 個人情 0) 課題 書 報 類 0 Þ

予定です。 たが、その コ 口 ナ感染症対策として、 成果を広く知って いずれの講演も案内を限定し、 いただくため、三つ の講演を合わせた講演録を出版する 少人数での開催となりまし

京都仏教会と 0) 共同研究

演所時 大本山相国寺 承天閣二階講堂 令和三年六月五日(土) 午後一時三十分~午後四時

「監視社会と宗教 中国の宗教法令を通して」

宗教法および宗教経営研究所所長教授を開井圀京都仏教会宗教と社会研究実践センター副所長

郎 氏

Н 師演所時 令和三年八月二十九日(日) 午後一時三十分 午後四 時

場 本山相国寺 承天閣二階講堂

講 「コロナ禍における国家と文化」

67

講 神戸 、大学大学院経済学研究科教授 梶谷 懐 氏

日 令和三年十二月十一日(土)

午後一

時三十分

午後四時

 \mathbf{III}

演所時 「深化・拡大する監視社会と宗教 大本山相国寺 承天閣二階講堂

龍谷大学名誉教授 田中 滋氏

午後二時 いずれも Ħ. 十分~ 午後 四時 時三十分より 趣旨説明、 午後一 時四十分 ()二時 兀 十分 講演、

京都仏教会関係の理事、学者、 相国寺関係 0 僧侶他約三十名が出席しました。

【相国寺研究】

会の開催を検討したいと思います。 今年度後半の相国寺研究は休ませていただきました。今後の相国寺史出版の進展状況とあわせて研修

◆講義録発刊予定

相国寺研究

次の講義録を発刊予定です。

「室町時代の相国寺領荘園」 中井裕子氏著

二〇一六年および二〇二一年に行われた計四回の講座を講義録とする予定です。

68

【出版物のご紹介】

『相国寺史』

第一巻 相国寺史編纂委員会 編

株式会社法蔵館 二〇一九年三月三十一日発行

お問い合わせください。 『相国寺史』をお求めの際は、お近くの書店もしくは法蔵館へ



●教化活動研修会『講義録』:『相国寺研究』(近年発行のバックナンバー)

相国寺研究九

『慈照寺と無雙真古流』 井上 治 著

相国寺教化活動委員会 二〇一八年九月十五日発行



相国寺研究十一

『明治期の臨済宗 -宗政家と教団運営--』 藤田 和敏

相国寺教化活動委員会 二〇二一年二月二十二日発行



左記の相国寺派宗務本所内教化活動委員会宛にお申し込みください。 過去に発行した各講座および研修会の『講義録』をご希望の方は、一冊につき手数料一千円を添え、

ご覧ください。 各講座の参加申し込みや既刊の『講義録』リストは、相国寺派ホームページの「資料室」・「書籍案内」を

◆申込先 相国寺教化活動委員会 〒六〇二-〇八九八 京都市上京区今出川通烏丸東入相国寺門前町七〇一 電話〇七五-二三二-〇三〇一 ムページ (https://www.shokoku-ji.jp) FAXO七五-二一二-三五九

相国寺史編纂室だより 中原東岳師による独園禅師伝

広く知られている。 (一八七二)に臨済宗・曹洞宗・黄檗宗を合同して 臨済宗を代表する僧侶に成長した。明治五年 年(一八四一)より相国僧堂に掛搭し、「鬼大拙」 政二年(一八一九)に岡山県に生まれ、天保十二 な立場を取り、宗教活動の自由を訴えたことも 政府が推進した神道国教化政策に対して批判的 明治初期の宗教行政において重きをなした。新 民教化機関である大教院の院長に就任しており、 組織された宗派「禅宗」の管長と、神仏合同の国 と称された大拙承演師の指導を受けて明治期の 相国寺派初代管長である荻野独園禅師は、

0)

0)

であった芦津実全師の『退耕語録』と相国寺塔 これらの独園禅師の経歴は、独園禅師の弟子

> 師の肉声を感じ取るには、従来は『退耕語録』 片的な事実関係しか把握できていない。明治期 独園禅師の事跡を記録した資料は意外なこと と『続禅林僧宝伝』の記述に頼るしかなかった に少なく、寺史編纂の古文書調査においても断 頭長得院住職であった小畠文鼎師が編集した 『続禅林僧宝伝』に記述されているものである。 相国寺派における最重要人物である独園禅 である。

> > 70

《一八九五》八月十六日~三十日) に掲載された 三六三八号~三六四〇号(明治二十 である『明教新誌』三六三三号~三六三六号・ 相国寺派二代目管長中原東岳師の執筆による 今回の編纂室だよりでは、明治期の仏教新聞

見するために、明治~昭和期に刊行された仏教 新聞・仏教雑誌の調査を行っている。「荻野独園 調査の成果である。 禅師略伝」の存在が確認できたのは、 古文書調査で知り得なかった新たな事実を発 に迫ってみたい。寺史編纂事業では、各塔頭 「荻野独園禅師略伝」を紹介し、独園禅師の実像 それ

まれ、導師を天龍寺派初代管長である由理滴水 化したことが理由である。十二日には葬儀が営 を執筆したのは、同年八月十日に独園禅師が遷 の人となりを最もよく知る人物の一人である。 独園禅師の側近くで修行生活を送っており、そ れた中原師は、五歳のときに沙弥になって以降、 師、喪主を中原師が勤めた。天保十二年に生ま 明治二十八年に中原師が「荻野独園禅師略伝」

違いないと見抜いており、ひそかに禅師の行動 璣だけは、独園禅師は優れた見識のある人物に なかった。教部省の役人は召喚する人物を誤 行った。独園禅師は「自分一人では答えられな 対する政府の方針を定めるために様々な諮問を 担当官庁)は独園禅師を東京に召喚し、仏教に 侮られたが、意に介することなく修行に励んだ。 る者は蔑視されたという。独園禅師は醤油商人 息が就任することが多く、 ともあり、相国寺塔頭住職は諸大名や幕臣の子 たと嘆いたが、教部大輔(大臣に当たる)の宍戸 の家を出自としていたことから「醤油小僧」と 代には臨済宗に対する幕府の待遇が厚かったこ い。分からない」と、諮問に対しての回答を行わ 明治維新となり、 教部省(神道国教化政策の 町人百姓を出身とす

独園禅師は東京に来てから、壮士体の者たち

行生活の始まりから筆を起こしている。

。江戸時

「荻野独園禅師略伝」は、独園禅師の出生と修

名の壮士が立ちはだかった。 あった。ある日、禅師が外出しようとすると、三 の追跡を受け、身に危険が迫ったことが何度も

師に伝えよ」 「我々は独園禅師と面会するために来た。

「独園は私だ。何の用だ」

続けた。 驚いた壮士たちは暫く黙り込んだが、言葉を

況にある」 「貴僧のために自分たちの願望が叶わない

ような大事であるか」 「私一人のために望みが叶わないとは、どの

ばならない」 せようと思っている。だから貴僧を殺さなけれ 「我々はキリスト教徒である。 仏教を廃滅さ

「そんなことは簡単であろう。 なぜすぐに斬

らないのか」

謝して立ち去った。 恐れ入ってしまった壮士たちは、自らの罪を

禅師への認識を改めたという。 「古狸が昼寝をしていたのだ。油断はならぬ」と、 この遣り取りを知った教部省の役人たちは、

も無縁ではなかった。当時の仏教新聞・仏教雑 たのであり、そのような趨勢は仏教界にとって 影響から、早い段階でメディアの発達が見られ 誌は僧侶の生き生きとした姿を描くための有益 研究をする予定である な情報源であり、今後さらに幅広い範囲で調査 明治時代は、活発化した自由民権運動などの

72

(相国寺史編纂室 藤田和敏

令和四年 十 三 十 七 二十五回忌 二十三回忌 七 三 回 回 回忌 回 忌 忌 忌 (大士忌) (慈明忌) (大祥忌) (思実忌・念三回忌) (称名う (超さ 祥 忌意 忌(* 平成 平成 令和 平成二十二年 (二〇一〇年) 平成二十八年 (二〇一六年) 平成 十 八 年 (二〇〇六年) 十二年(二000年) 二 + 年(二〇二〇年) 年

周

忌

 $\widehat{\mathbf{J}}_{\iota_{\sharp}^{\flat}}^{\flat}$

令和

三

年

(二〇二一年)

没

年

名

73

五

回

忌

(五十遠年忌)

昭

和

四

十

八年

九七三年)

三十三回忌

(冷照忌)

平成

年

(一九九〇年)

二十七回忌

(念七回忌)

平成

八

年

(一九九六年)

(一九九八年)



〒605-0862 京都市東山区清水二丁目221 TEL (075) 551-0738 / FAX (075) 531-9352

ゴヨウハシチミヤ 0120-540738

9:00~18:00(冬季は9:00~17:00) https://www.shichimiya.co.jp/

三楽税理士法人

代表税理士 奥谷昌雄 代表税理士 内 藤

〒602-8026

京都市上京区新町通棋木町上る春帯町340番地 TEL(075)256-2551 FAX(075)255-7461

夢のある空間づくりのパートナー



トータルディスプレイ 企画・設計・施工・管理 TOTAL DISPLAY 株式会社 伏見工芸

[本 社] 〒612-8009 京都市伏見区桃山町見附町11番地 TEL 075-621-2833 FAX 075-611-5465

[宇治工場] 〒611-0041 京都府宇治市槇島町吹前15番地 TEL 0774-23-9255 FAX 0774-23-9254 e-mail:fushimi @d1.dion.ne.jp

Future Actine Advance

office やまと

バソコンからネットワーク・サーバ構築まで IT環境のトータルアドバイザ

社 〒604-8842 京都市中京区壬生土居ノ内町19-13 TEL: 075-311-9000 FAX: 075-311-9494 中央支社 〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町29-62 TEL: 075-322-0110 FAX: 075-322-0770

E-Mail: info@office-yamato.net



寺社の電気、空調、防犯、防災設備

有限会社 土橋雷気設備

〒606-0953 京都市左京区松ヶ崎海尻町4番地4 まちゃまちゃ 105号 TEL 075-703-6331 FAX 075-703-6332

こころをつたえる

和文具 和雜貨

株式会社表現社

〒602-0861

京都市上京区新烏丸通り荒神口南入る TEL:075-222-1345 / FAX:075-222-1354

https://hyogensha.net/

お越しいただくあの方の為に あなたの想いの一番近くに



075 - 414 - 1464 office@terao-rental.com https://www.terao-rental.com

式典写真、風景写真など あらゆるニーズにおこたえします!

2 090-8387-7735

FAX 075-311-9369

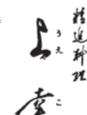
₹615-0057 京都市右京区西院東具川町24 シェルブリューロ条 603

大本山相国寺御用達

葉(株)北村誠工務店

∓603-8225 京都市北区紫野南船岡東町45 電話京都 (075) 441-0563 FAX京都 (075) 441-0571

討○七五−八二一−三八七二都市中京区大宮通錦上ル604−8356



大本山相国寺御用達

庭園 設計・施工 樋口造園株式会社

〒602-8341 京・上京区七本松通中立売下ル三軒町77 電話(075)462-1385 FAX (0 7 5) 4 6 4 - 6 1 2 0 大本山相国寺御用達

御法衣・仏具

(株)後藤利法衣店

〒604-8273 京都市中京区西洞院通三条上ル 電話(075)221-4587 FAX (075) 223-0094 フリーダイヤル (0120) 014587

大本山相国寺御用達

精進料理

尾 矢 治

〒600-8486 京都市下京区高辻堀川町358 電話(075)841-2144 FAX (075)841-2110 http://kyoto-shoujinryouri-yaoji.homepage.jp 文化財堂宇修復保存 大本山相国寺御用達

社寺建築 設計・施工 数寄屋建築



〒605-0069 京都市東山区東大路通知恩院前上ル2筋目東入 TEL (075) 561-5394 (代) FAX (075) 533-3775

山科事務所・工房

〒607-8126 京都市山科区大塚元屋敷町62 TEL (075) 541-1257 (F)

貴重な御法衣の御用は 大本山相国寺御用達

X 後藤新助法衣仏具店

〒616-8041 京都市右京区花園寺ノ前町30番地 電話(代表) (075)462-3915番 ファクシミリ (075)462-3616番 URL https://www.rinzai.jp E-mail: rinzai@rmail.plala.or.jp 天和三年創業 大本山相国寺御用達

拿 安田念珠店

〒604-8072

京都市中京区寺町六角角 TEL (075) 221-3735 https://ssl.yasuda-nenju.com/





広く 深く つなぐ 創刊明治30年 宗教専門紙

中小口恝

https://www.chugainippoh.co.jp 購読・試読サービスのお申し込みは 0120-015-177



京都本社 〒601-8004 京都市南区東九条東山王町9 東京支社 〒113-0033 東京都文京区本郷4-9-13 TEL. 075-671-4800 TEL. 03-3816-4721

近代化す 一日本仏教教 一日本仏教教 ・ 書・貴重な寺内 ・ はの変化に立ち り続けた僧侶も

「化する金」 は関を擁する大本山相知報
を は関を擁する大本山相知報
を は関を擁する大本山相

性に立ち向かった改革 神僧、前田誠節。仏教 神僧、前田誠節。仏教 神僧、前田誠節の香園 田誠節の奮闘 昭田誠節の奮闘 といき派議会の開催と



 http://www.hozokan.co.jp 新刊メール配信中! 表示価格は税込 お買上16.500円(税込)以上送料無料



大本山相国寺御用達

京都市指定

有限会社 丸水設備工業

- ●上下水道衛生設備 ●ボーリング井戸 ●消火栓設備
- ●庭園池の濾過設備 ●お墓の雨水処理 ●設計施工

〒603-8354 京都市北区等持院西町32 TEL(075)462-8888(代) FAX(075)462-8998



務 雜 龍村美術織物

URL:https://www.tatsumura.co.jp/

関西店 〒615-0022 京都市右京区西院平町25

ライフプラザ西大路四条2階

TEL (075)325-5580 FAX (075)325-5606

関東店 〒104-0031 東京都中央区京橋 2-8-1

八重洲中央ビル5階

TEL (03)3562-1212 FAX (03)3562-1230

京名物 夷川五色豆

創業明治17年 京都 夷川





京都市中京区夷川通柳馬場西入六丁目264 TEL 075 211 5211 FAX 075 211 4520 大本山相国寺御用達 京仏具·仏壇

株式会社 1

〒600-8033

京都市下京区寺町通仏光寺下る (四条寺町、南へ200M、西側) TEL(075)351-4092 FAX(075)351-7231

京菓子司



千春玉春轩

〒602-8478

TEL:075-461-0796 FAX:075-464-6717 京都市上京区千本道今出川ル上善寺町 96 http://sentama.co.jp/ 受け継がれるご奉仕の心を大切に

土産品 オリジナル商品 をお創りします

ACT MYAKO 株式会社 アクトみやこ

〒615-8083 京都市西京区桂艮町15-24 TEL.075-634-5084 FAX.075-634-5085 E-mail:taichi-matsuo@actmiyako.co.jp



www.shoyeido.co.jp





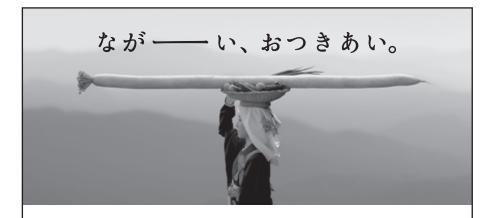


大本山相国寺御用達

香老爾 松 崇 堂

京都本社/京都市中京区烏丸通二条上ル東側 TEL 075-212-5590 FAX 075-212-5595 東京支店/東京都中央区日本橋人形町 2-12-2 TEL 03-3664-2307 FAX 03-3639-4969 札幌支店/札幌市中央区南 8 条西 12 丁目 3-6 TEL 011-561-2307 FAX 011-563-3502

京都本店 産寧坂店 京都駅 薫々 嵐山香鄉 大阪本町店 銀座店 人形町店 横浜店 札幌店



貯める、運用する、借り入れる、積み立てる、備える、管理する・・・ 京都銀行は、人生のさまざまなシーンで皆様を応援します。お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

京都銀行



ヨシダ印刷グループは、業務効率化と情報伝達に関する「なくてはならない」 製品・サービスを提供することで、お客様の発展と新しい社会の実現に貢献します。

ヨシダ田刷株式会社 関西支店

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-8-3 新大阪サンアールビル北館6F

TEL.06-6305-7888 FAX.06-6305-7300 URL https://www.yoshida-p.jp/ [営業所・工場] 富山・金沢本社・江東潮見 [金沢本社] 〒921-8546 石川県金沢市御影町19-1 TEL.076-241-2141(代) [東京本社] 〒130-0014 東京都墨田区亀沢3-20-14 TEL.03-3626-1301(代)







ANA CROWNE PLAZA



世界の歴史都市、

京都の中央に位置し、

世界文化遺産「二条城」の前に佇む ANA クラウンプラザホテル京都。

ANAクラウンプラザホテル京都

〒604-0055 京都市中京区堀川通二条城前 Tel 075-231-1155 www.anacpkyoto.com





井 本 全国並びに関西茶品評会第一位 御濃茶 まん ねん の みどり 御濃茶 まる まん なん の みどり

| お取り扱い|| 全国有名茶店・女 | 本取り扱い|| 全国有名茶店・女 | 本取り扱い|| 全国有名茶店・女 | 京都市中京区西 | 院通卿 京都市中京区西 | 院通卿 京都市中京区西 | 院通卿 京都市中京区西 | 院通卿 京都市 | 中京区西 | 院通卿 京都高島屋店 地下一階和菓・ジェイアール京都伊勢丹店 地野 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

大切な文化財を始め、建物の安全と安心の為努力しています

電気設備工事・消防設備工事

ADACHI 是立電氣工業樣或会社

〒601-8045

京都市南区東九条西明田町34-21 TEL 075-681-4461 FAX 075-681-9767 E-mail: adachi-d@guitar.ocn.ne.jp 御法衣·御袈裟·御水引·戸帳·打敷

華蔓·御晋山式用品一式·稚児装束

大本山 相国寺御用達

橘兵 草木兵助商店

〒604-0024 京都市中京区衣ノ棚通御池上ル西側電話 (075) 221-0934番 振替京都 01090-4-3476

大本山相国寺御用達·大涅槃図保存修理

文化財保存修理・文化財デジタル複製・文化財 IPM 調査・文化財調査 一般表具・絵画企画製作・漆 / 金箔施工工事・襖紙 / 御殿引き手発売元







古文化財保存修理研究所 (有) 矢口浩悦庵



本社・工房

〒602-8025 京都市上京区衣棚通り丸太町上る今薬屋町 318 番地 TEL(075)254-6021 (代) /FAX(075)254-6022 www.koetsuan.com 東京営業所 Tel(042)442-0177









皆さまのお役に立てる、

コインパーキング。

着実に、一歩一歩。

キョウテク株式会社

本社

TEL 075-365-8000 FAX 075-365-8080

〒600-8172 京都市下京区下平野町483番地1

相国寺御用達 北山金閣寺御用達 東山銀閣寺御用達





建物の総合管理(警備・清掃・設備・植栽)

抗菌・抗ウイルスの効果が持続する薬剤

KYOHPARA Alivio

販売をいたしております。

SARS-CoV-2(新型コロナウイルス)を対象とした 反応検査で不活性化を確認できました。

都総合管理株式会社

京都市上京区堀川通中立売上ル福大明神町119番地の1 TEL:075-415-0001 FAX:075-415-1155



歴史を未来につなぐ技術。

私たちは、これまで培ってきた印刷技術と情報技術を生かし、 かけがえのない文化遺産の保存と継承に貢献しています。



未来のあたりまえをつくる。

大日本印刷株式会社







●編集後記●

◇コロナウイルス感染症のまん延も丸二年、その波を度々やり過ごし、そして新年 を迎えました。相国会会員の皆様、本派各ご寺院、また関係各位におかれましては、 お変わりないでしょうか。小身ともに疲れがたまってきておりますが、変異を繰り 返すこのウイルスとは長いお付き合いになるでありましょう。重ねて、昨年一年間 にウイルス感染や災害によりお亡くなりになった方々にお悔やみ申し上げ、また 災害等で被災された方々へ心よりお見舞いを申し上げます。

◇第117号(お正月号)の発刊です。前号に続き本派和尚様による「円明法話」、荻野 独園禅師ゆかりの岡山独園顕彰会様からは禅師をしのぶ「讃歌 | を、また新連載と して京菓子司の俵屋吉富様からは「菓司歳時記 | 季節の和菓子紹介、長岡造園様か らは「相国寺を彩る樹木 | を寄稿いただき誌面に新年の彩りを添えることが出来ま した。さらに我が派において重鎮であった長尾、江上両師の追悼文をはじめ各原稿、 写真、広告等をご提供いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

◇本誌を配布いただいている各寺院様においても、法要、諸行事など布教活動の 開催方法については、その都度工夫を重ねてこられたと存じます。本山相国寺に 於いても、一昨年より諸行事は中止、規模縮小などで対応を続け、去る10月21日の 「相国寺開山毎歳忌法要」についても、本派各寺院相国会会員の皆様による団体参拝 は見送りとなりました。本年は、少年研修会、秋の相国会本部研修会、団体参拝や 坐禅会などの諸行事が無事再開出来ることを祈念するところです。

◇「不要不急」の外出を控えるようにといわれた2020年。それ以来、何が要で、どこ までが急なのか、を考えさせられました。このような状況で、お寺や僧侶はどのよ うにすべきか、この四文字はまさに禅の公案(禅問答)ではないか、と思っておりま したところ、各宗派10名の僧侶が提言する『不要不急-苦境と向き合う仏教の智慧 (新潮新書) | という本が出版されました。 拝読するとそれぞれに色々と自由な対応 をしておられ、仏教やお寺の果たす役割がまだまだ有るのだ、と感じさせられた 次第です。

◇私たちは世の中の物事を「二元的な比較」によって判断しがちです。 例えばウイ ルス感染も、その「始まり」があったから「終わり」があるはずだと。 そのいつか分 からない「終わり」の日にだけ強い気持ちを抱いて、比べたり迷ったり愚痴を言っ たりしていては、思考も偏り迷いは深くなるばかりです。こだわりや要求なども 決めつけ過ぎては、かえって自分自身が息苦しくなってしまいます。長引くコロナ 禍の生活ですが、「今日一日のご縁に感謝」と心の片隅にとどめつつ、マスクを着用 しつつも心身の風通しは良くしてまいりましょう。引き続き、本年もウイルス感染 にお気をつけいただき、御自愛ください。合掌 (江上正道 記)

令和4年(2022)1月1日発行(年2回)

編 集/相国寺派宗務本所 教学部

発行所/**大本山相国寺·相国会本部**

〒602-0898 京都市上京区今出川通烏丸東入相国寺門前町701 TEL075-231-0301 FAX075-212-3591 URL https://www.shokoku-ii.ip E-mail kvogaku@shokoku-ii.ip (教学部)

制作・印刷/ヨシダ印刷株式会社 カット/BUN



『円明』誌は、環境にやさしい「水なし印刷」「Non-VOCインキ」で印刷しています。

禅のことをもっと……



あなたが信仰されている臨済宗・黄檗宗の教理や歴史について、もっ と知りたくありませんか? 禅文化研究所では入門書から専門書まで 幅広く発行いたしております。

おすすめ本のご紹介



童謡 禅のこころを歌う 定価 1.430 円



維摩経 ファンタジー 定価 1.430 円



ナムカラタンノー の世界 定価 4.180 円



季刊「禅文化」 年間購読料 5.280円

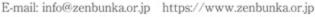
書店やネットでも購入できます。価格はいずれも税込みです。

お申し込み、お問い合わせは下記まで



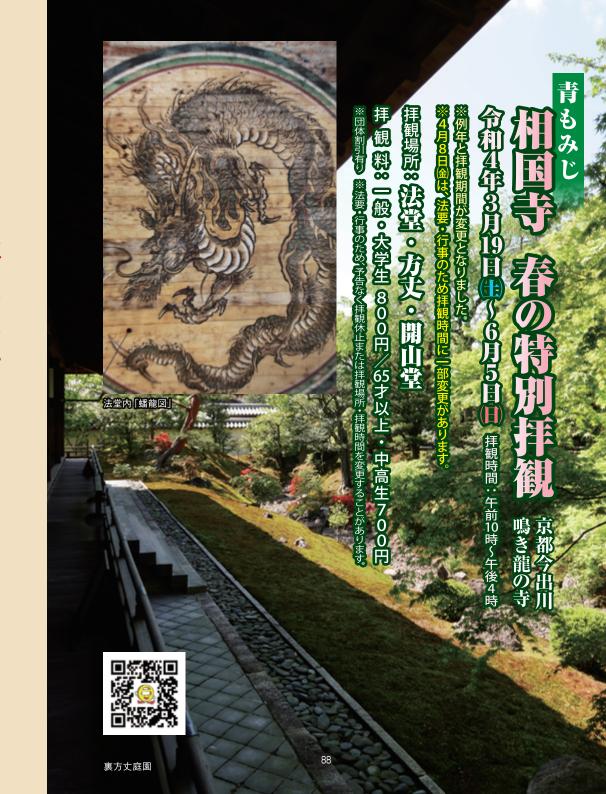
禅文化研究所 公益財団法人

〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1 花園大学内 TEL 075-811-5189 FAX 075-811-1432









本山拝観売店より

卻瘟神咒」お守り



を納めて家々の戸口にかけさせ 竹筒に「卻瘟神呪」を刷ったもの 疫病が流行した際、真言宗の僧が として伝わるもので、江戸時代に 伝承もあります。 たところ、疫病が静まったという 「卻瘟神呪」は、疫病封じのお経

授与をはじめました。 めて、疫病退散のお守りとして 今回、竹墨の筒にこのお経を納

瘦病退散

相国寺派宗務本所教学部 (〇七五-二三一-〇三〇一) まで



◆お問い合わせは

「春日御守り売場」屋根葺替工事につ

になりました。また、近くにある「厳下水」の覆い屋もかなり傷んでおり、修理を行いました。 盆までには終了し、参拝者には明るくなった売場で気持ちよく御守りを御覧いただけるよう でいた為、約十四年振りに葺替されることになりました。工事は令和三年六月から始まりお 春日社の隣に位置する「御守り売場」の屋根葺替を行いました。屋根は茅葺きで、かなり傷ん 更に、特別拝観時に池の西側を周回する西山コースの出口にある潜り戸も改築しました。 鹿苑寺では、一昨年来コロナ禍で参拝者が少ない中、境内「金閣・舎利殿」北側にある鎮守

人口の潜り戸は一昨年改築しましたが、出入り口とも以前はかなり低かったので、これで背





も参拝者に喜んでい

ただけるよう整備を

に出入りできるよう が完了しました。今後 売場及び周辺の整備」 になりました。 の高い方もスムーズ 以上で「春日卸守り

行いたいと思います。

「ドロ

|を活用した屋根の点検に

つ 11

可所有の業者様協力のもとドローン (無人航空機)を使って点検を行いました。昨年九月の夕刻、

ンは安定した飛行により高度の上限一五〇mまで上昇すると、まさに鳥の目線の風景

が広がり、大文字山や快晴の夕景に映る京都の街並みは圧巻でした。

慈照寺では、主として国宝の「銀閣・観音殿」「東求堂」の屋根の状況を確認するため、飛行許

口

ました。 高所の細かな点検を行うことができ 質な空撮により普段は確認しづらい 損のリスクもなく、広範囲かつ高品 できました。ドローンの利点を活か ある鳳凰像もはっきりと見ることが 子や地上からは決して見ることができない「銀閣・観音殿」の頂きに また、義政公が茶の湯に使ったと伝えられる「お茶の井」の山肌の様 危険や屋根への接触による屋根材破 し、作業員が屋根に登ることによる

有効活用して参りたいと思います。 ゲリラ豪雨などの自然災害に備え、 ローンですが、近年多発する台風や さまざまな分野での活用が進むド 境内の建築物や庭園の点検に

ドローン空撮した境内



銀閣・観音殿の鳳凰像

となりました。



した。昨今のコロナウイルス感染症対策として、 今までは展示室内で行われていた、学芸員による 作品解説を美術館二階の講堂においてスクリー ンを使った形で開催を致しました。

三十分のスライドトークとより詳細な九十分 の講座の二種類のイベントを行いました。



「伊藤若冲と相国寺」

相国寺承天閣美術館に勤務している瑞春院副 住職により、「伊藤若冲と相国寺」というタイトル で講話も行われました。

三十分間の講話の回と六十分の講話の回が行 われました。

現在の

禅寺の学問 継承される五山文学 相国寺の歴史と寺宝Ⅱ

におきまして、 以下のイベントを開催いたしました。

国土 寺の学問

としての本邦五山禅僧―」を開催いたし 学部教授の中本大先生による記念講演 五山文学の専門家である、立命館大学文 相国寺の歴史と寺宝Ⅱ」の開催を記念し 「「五山文学」の底力-「禅寺の学問―継承される五山文学) 令和3年 11月27日(土)の14時より -理想的な「文人」

各作品につきましてさらに、詳細な解説 行っております。 が書かれております、小冊子の販売を 現在開催中の「学問展」では、展示中の

きますと展示がさらに面白くなります。 展示をご観覧の際に、合わせてお求め頂

相国寺承天閣美術館事務局

不為此為後輕二者置有項交貨 女人的甚目的信意亦仍多回送 なるとなってといる本田の四一大を教 都吸見後至とかにお体は必要活 呈四同部併在付罪子重候室 る別数写次程等題 以考以之間方仍指亦回此常意为 你而し接いる余本今其了味を 理必理查到心情人另美小理表示 一其功第ラ段後四八菱行花打商 我乃所好必生心方と本否以言 後日沒至不去於一毫得林矣為 殿上衛具送去奉五籍西島明佐 切佛与江安信政位出是之 快任室室活の聖芸 死心直受打言官读诵 五極 在文者情解衣穿織 是必好行知 傷唇为らぬ一致一重後後は 虚演的後去

一山一寧墨蹟 金剛経序 相国寺蔵

寧墨蹟

重要文化財 一幅 紙本墨書 鎌倉時代 嘉元四年・一三〇六 相国寺蔵

五百年遠忌が盛大に厳修されている。 たことが記されている。さらに『参暇寮日記』によると文化 雲頂派である。『隔糞記』寛文六年 (一六六六) 十月二十五日条 相国寺塔頭のうち玉龍院、瑞春院が一山一寧の法脈に連なる (一二七五~一三五一)も一山に受業した。また、現存する 五山文学の祖とも称される。相国寺の勧請開山夢窓疎石元より来日した禅僧。広い教養をもって大陸の文化を伝え、 十三年 (一八一六) 十月二十五日には相国寺において一山 には、雲頂派が主となって一山国師三百五十年遠忌が修され 一山一寧(一二四七~一三一七)は正安元年(一二九九)に 0

あったことがわかる。無学祖元とともに来日した鏡堂覚圓折り目が等間隔でついており、その形状からもとは折本で ことがこの序に記されている。 (一二四四~一三〇六)が父の冥福を祈り金剛経を書写した 付された序文を軸装に仕立て直した墨蹟である。本紙には 本墨蹟は、大乗経典の一つ、『金剛般若波羅蜜経』の写経に本墨蹟は、大乗経典の一つ、『金剛般若波羅蜜経』の写経に

作品解説/承天閣美術館 学芸員 本多潤子

(金剛般若波羅蜜経

故に唐土ではこれを多功徳経と称した。 説きあかすこともまた多い。愚かな者、智者、おさない者と、年とった者もこれを敬信しない 受持し書写し、読誦する者が極めて多くなった。また、諸菩薩や諸祖師が論を作り、注釈をし、 語ったものである。それが諸佛衆生の心の法の本源である。いわゆる、一切の佛と法とは、 この経典は空生(釈迦十大弟子の一人の須菩提)が質問し、世尊が広く告げ説き、空の智慧を 者はいない。その功徳は、誠に思いはかることができない。効験もまたつぶさには述べがたい。 みなこの経典より出ているということである。これはまた、梵語と漢語が広まり、(経典を)

張公は、夢幻、水のあわと物のかげ、露や電光のようにはかない身でありながら、相を離れて 混ざり合い明らかで、一点一画、丁寧で疎かにしない。その功徳は真にきわまったものである。 あることを証明する。 寂滅し、真如が相に住することの無いという理法を悟り、必ずきわめて堅固で壊れない身で 今、鏡堂老人がこのお経を書写して広め、もって亡父張公の冥福を祈る一助とした。一句一偈、

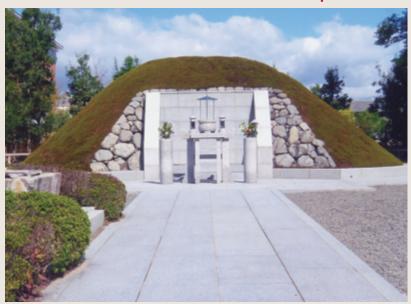
泥を加えたようなものである」と。義本は問うていった、「一大蔵教を、古人はどうして瘡疣 弟子の義本が写経を珎蔵していた。携えて余に示し、序をその冒頭に求めた。余はこれを書 でなければ、おおなみの裏に入ってはならない」と。 を拭う紙といったのか」と。余はいった、「それはそのとおりであるが、それは波乗りする者 ものである。鏡堂令師の書写は出陣後に兵書をよむようなもの、張公は薦をうけ、土の上に 汁をもとめるようなもの、釈迦の説法は、霊亀が泥の中に尾をひいてはい回っているような いて、後にみる者に伝える。そして義本に言った、「汝はわかるか。空生の問いは焼いた餅に

時に嘉元四年十月十二日、一山比丘一寧、瑞鹿山円覚寺の蔵密院にて書す。)

永遠の安らぎ 一石のカウンセラー

株式石林







社長吉田健次 会長坪田忠男



正月以外無休 営業時間/AM8:30~PM6:00(日曜日PM5:00まで)

本 社:〒603-8103

ョクゾ ヨイイシ 京都市北区小山北玄以町 24番地 電話(075)491-4114(代)

工 場:京都市北区上賀茂神山 389 番 24 電話(075)702-2440

御一報次第、遠近を問わず参上いたします。

